

|                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                        |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| 令和6年度<br>(2024年度)                                                                                                                                                                                                                                                                          | 土木部の取り組み                                                                               |
| <p>&lt;部長の方針・考え方&gt;</p> <p><b>誰もが安全・安心に暮らすことができる「さらに選ばれるまち」をめざし、道路や公園などの都市基盤整備を着実に進めるとともに、効率的・効果的な維持管理に取り組みます。</b></p> <p>【重点的な取り組み】</p> <p>①子育て世帯も楽しく、安全に過ごせるまちづくり</p> <p>②安全・快適な交通環境を確保するための道路ネットワークの強化</p> <p>③安全・安心で快適な通行空間の確保</p> <p>④持続可能な公共交通の維持・確保</p> <p>⑤賑わいとゆとりあるみどりの空間の形成</p> |                                                                                        |
| <p>&lt;部の構成&gt;</p> <p>土木政策課</p> <p>道路河川整備課</p> <p>道路河川管理課</p> <p>道路河川補修課</p> <p>公園みどり課</p> <p>交通対策課</p> <p>用地課</p>                                                                                                                                                                        | <p>&lt;主な担当事務&gt;</p> <p>(1)道路及び交通に関すること</p> <p>(2)公園及び緑化に関すること</p> <p>(3)河川に関すること</p> |

## 重点的な取り組み：子育て世帯も楽しく、安全に過ごせるまちづくり

### 【施策シート：24-01、04-04】

子育て世帯も安全・安心に過ごせる都市環境の形成に向け、公園の整備や通学路・未就学児移動経路の子どもの安全対策に取り組みます。

#### 1. 子どもがワクワクするような公園の整備

ひらかたの子どもが笑顔で健やかに成長できるまち、子育て世帯が楽しく子育てできるまちの実現をめざし、安心して楽しく過ごせる子どもがワクワクするような公園づくりに向けて、公園に幼児から児童まで、それぞれの年齢に適したあそびができるような遊具や休憩施設などを設置するための計画策定を進めます。

#### 2. 安全対策

子育て世帯が安全・安心で快適に移動できるまちづくりに向け、子どもの交通安全プログラムに基づき、教育委員会、道路管理者、交通管理者（警察署）と連携し、子どもを守る交通安全対策に取り組みます。また、ベビーカー等を快適に利用できるよう、歩行空間の確保に向け、中振新香里線及び高田11号線の設計を進めます。さらに、街路樹の適正な維持管理により、安全で快適な歩行空間を維持・形成します。

| 取り組みの成果を測る指標                   | 令和6年度目標値 | 令和5年度実績（参考） |
|--------------------------------|----------|-------------|
| 子どもの交通安全プログラムで土木部が実施した当該年度対策済率 | 80%      | 60%         |

## 重点的な取り組み：安全・快適な交通環境を確保するための道路ネットワークの強化

### 【施策シート：０４―０１、０４―０３】

市内の渋滞緩和や物流の円滑化、災害時における救援活動を支える道路網の強化など、国土強靱化に資する道路ネットワークの強化を進めます。

#### １．都市計画道路の整備

本市の道路ネットワークの軸となる都市計画道路のうち、牧野長尾線については府道交野久御山線から市道長尾京田辺線までの区間の続きとなる長尾大池周辺区間の整備を進めます。併せて、昨年度供用開始した長尾杉線（杉工区）とも接続する長尾杉線（長尾工区）の整備を進めていきます。

また、通学路等の安全な歩行空間の確保に向け、御殿山小倉線は４月３０日に供用開始する区間に続けて、市道渚中宮線までの区間の整備に向けた検討に着手し、同じく４月２５日に暫定供用を開始する中振交野線は本格供用に向けた用地取得に取り組みます。



《長尾大池周辺区間の整備工事》

#### ２．新名神高速道路や府道の整備促進

新名神高速道路については、ネクスコ西日本がめざす令和９年度の完成に向け、整備促進に取り組みます。

また、新名神高速道路のアクセス道路となる内里高野道線のうち、現道拡幅区間は概ね完成して第一四半期に完成する予定ですが、残りのバイパス（新設）区間は新名神高速道路の完成に合わせて令和９年度の完成となることから、引き続き、大阪府や関係機関と協力して整備促進に取り組みます。

加えて、牧野高槻線と京都守口線拡幅部の早期完成に向けて、大阪府との協定に基づき、用地取得業務を進めます。

| 取り組みの成果を測る指標                             | 令和６年度目標値 | 令和５年度実績（参考） |
|------------------------------------------|----------|-------------|
| 市事業における都市計画道路の整備率<br>（当該年度までの整備延長/総整備延長） | 50%      | 44%         |

## 重点的な取り組み：安全・安心で快適な通行空間の確保

### 【施策シート：０１―０３、０４―０１、０４―０３、０４―０４】

本市の道路を安全・安心に利用していただけるよう通行空間の整備や維持管理、並びに警察等関係機関と連携した交通安全啓発にも取り組みます。

#### １．通行空間の整備

「枚方市バリアフリー基本構想」等に基づき、高齢者や障害者など誰もが安全・安心で快適に移動できる歩行空間の確保に向け、牧野駅周辺のバリアフリー工事を進めるとともに、中振新香里線及び高田１１号線の歩道整備の設計を進めます。また、府道枚方高槻線についても大阪府との協定に基づき、用地取得業務を進め、歩道の整備に取り組みます。

さらに、「枚方市自転車活用推進計画」等に基づき、安全で快適な自転車通行空間の確保に向け、甲斐田三栗線、長尾春日線、及び牧野長尾線については設計を進め、市道牧野本町第１号線

他4路線については、設計と整備に取り組みます。

2. 道路の維持管理の推進

市民生活や経済活動を支えるインフラ施設として重要な役割を担っている道路の舗装等を適切に維持管理するため、「枚方市道路長寿命化修繕計画」に基づき、国の補助金などを活用しながら、効率的・効果的に長寿命化を進めます。特に、災害時に緊急車両等の通行路となる緊急交通路を含む主要道路については、損傷や劣化が進行する前に対策を講じる予防保全型の舗装の更新等も行います。

3. 直営による迅速な対応

市民の安全・安心を第一に考え、道路、公園、及び準用河川などの機能や安全性を確保できるよう、異常や支障箇所の早期発見を目的に、関係機関とも連携しながら、定期的なパトロールを継続して行い、直営による迅速な補修の実施など、効率的・効果的な維持管理に取り組みます。



《道路陥没の復旧作業》



《老朽化に伴うプランコの入替え作業》

4. 啓発

めいわく駐車、放置自転車対策を推進し、安全・安心で快適な通行空間の確保に取り組むとともに、企業版ふるさと納税を活用したラッピングバスを用いて「信号のない横断歩道での車両ストップ率の向上」に向けた啓発を継続します。併せて、本市から発信する交通安全教育に係るコンテンツを増やすことで、交通ルールとマナーの定着を図り、交通事故防止に繋げていきます。



《デザイン：牧野高校生・ R6 協賛：若林設備工業㈱》

| 取り組みの成果を測る指標             | 令和6年度目標値 | 令和5年度実績（参考） |
|--------------------------|----------|-------------|
| 市内で発生した自転車や歩行者が関わる交通事故件数 | 430 件    | 448 件       |

重点的な取り組み：持続可能な公共交通の維持・確保

【施策シート：05—01】

人口減少や少子高齢化に加え、コロナ禍を契機としたライフスタイルの変化により公共交通利用者の減少が進む中、市民の誰もが移動しやすい活力のある社会生活を維持・充実させていくため、引き続き、公共交通を使いやすく、また使いたくなるように、公共交通の環境整備に取り組めます。

### 1. 枚方市総合交通計画の改定

平成30年（2018年）12月策定の交通事業とまちづくりが連携した総合的かつ戦略的な交通施策の推進を図ることを目的とした枚方市総合交通計画を全面改定し、新たに「地域公共交通計画」の位置づけを付与することで、公共交通を取り巻く環境の変化等に機動的に対応していきます。

### 2. 地域との協働

それぞれの地域にあった交通サービスを確保するため、交通に対する意識の醸成や機運の向上に向けた勉強会や出前講座を実施し、地域支援・自主運行型コミュニティ交通システムの構築に地域と協働し取り組みます。その一つであるボランティア輸送についても、引き続き支援していきます。

### 3. 利用促進

交通タウンマップを定期的に更新し市内転入者等に配布するとともに、マップを活用したバスの乗り方教室と市内の魅力再発見を目的とした「バス！のってスタンプラリー」を開催することで、引き続き、公共交通を利用する機会の増加を図ります。併せて、昨年度に引き続き、将来の公共交通利用者である子どもを対象に、公共交通としてのバスの役割や魅力、並びに緊急時の対応や安全確保策などバス運行を支えるバス事業者の取り組みを学び、将来の公共交通を支える人材育成として、こども夢基金を活用したバックヤードツアーを開催します。



《こども夢基金事業：バスバックヤードツアー》  
（整備棟でのバスリフトアップ）

| 取り組みの成果を測る指標                 | 令和6年度目標値 | 令和5年度実績（参考） |
|------------------------------|----------|-------------|
| 公共交通利用促進啓発イベントの参加者数<br>（単年度） | 510人     | 500人        |

## 重点的な取り組み：賑わいとゆとりあるみどりの空間の形成

### 【施策シート：24—02】

都市の魅力向上につながる、賑わいとみどり豊かな都市環境の形成や、市民にとって利用したいと思える公園や街路樹等の整備・再生、緑化の推進を図ります。

### 1. 樟葉駅前広場

市北部の玄関口となる樟葉駅周辺については、賑わいとゆとりある空間の形成に向け、道路法の規制緩和手法の歩行者利便増進道路制度、いわゆる「ほこみち制度」を活用するため、実証実験を経て、持続可能な賑わい創出に取り組む占用予定者を選定します。

また、選定した占用予定者等と連携して、ハピネスパーク KUZUHA グラススクエア（芝生広場）の良好な維持管理に取り組みます。



《ハピネスパーク KUZUHA  
グラススクエア》

## 2. 公園施設の維持管理と小規模公園の活性化

持続可能な維持管理を推進するため、「公園施設長寿命化計画」に基づき、国の補助金などを活用しながら、効率的・効果的に長寿命化を進めます。また、少子高齢化の進展などにより、利用者の減少や施設の老朽化などの課題が顕在化している小規模公園については、近隣住民のニーズに寄り添った公園となるように地域との協働の下、公園の活性化を進めます。

## 3. 緑化の推進

「2024 緑化フェスティバル」を開催し、市民へのみどりに触れ合う場の提供とまちなかの緑を育てる取り組みを進めます。また、引き続き、福祉関係施設や学校園等で育てた花苗などを身近な公園に植栽する「花いっぱい健康づくりプロジェクト」や緑化講習会の実施し、更なる緑化の推進に取り組めます。

## 4. 街路樹の維持管理の推進

「枚方市街路樹維持管理方針」に基づき、大木化・老朽化が進行している街路樹を適切に維持管理し、自然災害による倒木等の抑制や、安全で快適な歩行空間の維持・形成に取り組めます。

| 取り組みの成果を測る指標   | 令和6年度目標値 | 令和5年度実績（参考） |
|----------------|----------|-------------|
| 活性化に取り組む小規模公園数 | 2 施設     | 1 施設        |
| 緑地面積           | 1529ha   | 1527ha      |